

乳幼児期の自然体験の実態調査と、認定こども園等でのモデル事業実施

活動地域  静岡県



自然体験イベントでの参加者

課題

乳幼児期の子どもが人生のベースを築き、主体的に様々な学びを得るためには自然の中での体験が必要だと考えるが、自然に触れる機会が激減していることが課題である。

目標

子どもの自然体験が増え、大人も行動変容の機会が増えることで、自然に目を向け、環境に配慮することや、持続可能な社会づくりを意識して行動できる人が静岡市に増える。



今後の展望

実態調査やモデル事業実施など、3年間の成果を発信していくことで理解者や協力者を増やし、静岡市内の0～5歳児3,000人(人口の5%)以上が自然度の高い場所での遊びを体験できる体制を整えたい。

ひろげる助成

2年目

調査研究

活動内容と成果

- 静岡市内の認定こども園・保育園・小規模保育施設にて、保育者を対象に、新型コロナウイルスの影響で子どもたちの体験や成長にどのような変化が見られるかについてのアンケート調査やヒアリング調査を実施した
- 認定こども園等にてプログラムが実施できない分、家族で自然の中へ気軽に出かけられる機会を増やすための自然体験イベントを開催した
- 新型コロナウイルス禍で出かけられなくても身近でできる自然遊びについて、こども園の先生向け動画を3本製作し、当団体サイトに掲載した



こども園の先生向け動画

市内の認定こども園
アンケート回収 **23園**

自然体験イベント
入場者 **287人**

今年度計画の達成度 **80%**

目標達成度 **50%**

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

新型コロナウイルス禍でモデル事業を実施してもよいものか、こども園の先生方も迷っていらっしゃる中で判断のタイミングが難しかった。

■工夫した点

新型コロナウイルス禍でのこども園の実態や先生方の声を調査し、ニーズに応えられるような新たなプログラムを開発することができた。

〒422-8002
静岡県静岡市駿河区谷田1170-2
電話：054-263-2866
E-mail：e-info@ecoedu.or.jp
HP：https://www.ecoedu.or.jp/

